

第41号

発行責任者／瀬端 毅
編集委員／猪野 貴之
武井 大輔
林 佑一郎
草間ゆりこ
中澤 瞳
神奈川知芳

〒309-1107
茨城県筑西市門井 1677-21
TEL.0296-57-5125 FAX.0296-57-5126
URL <http://www.kohtokukai.jp>
E-mail:sumireen@kohtokukai.jp

うはた

(題字 板橋利江)

平成30年3月31日発行



目次



創作活動	2
忘年会	3
もちつき・鍋屋食会	4
チェアーインバス・2018年ご利用者様・職員抱負	5
ナイスハートふれあいフェスティバル2017・ 節分・防災訓練・編集後記	6

創作活動



生活支援員 中澤 瞳

今までは一人ひとり作品を製作し掲示していましたが、今年度は少し趣向を変えて皆で一つの作品、季節に合わせた作品を製作しすみれ園正面玄関に掲示しました。

写真にもあります、夏の花「ひまわり」は創作活動「紙すき」ですいた紙と「貼り絵」を組み合わせた、正月「迎春」は創作活動「書道」に参加されているご利用者様に文字を書いて頂き「塗り絵」と組み合わせました。その他にも、折り紙が得意なご利用者様に折り紙を折って頂き飾ったり、色々な装飾品を使い「塗り絵」や「貼り絵」が引き立つよう飾り付けをしました。

今後も、ご利用者様の作品を皆様に見て頂けるように留まるような作品を作っていければと思います。

作品は正面玄関に掲示しますので是非ご覧下さい。





忘年会



生活支援員 飯野 瑞穂

平成二十九年十二月十三日(水)すみれ園にて行われた「すみれ園忘年会」。毎年の行事であり、内容も同じになってきている中でご利用者様に満足し楽しんでいただくためにはどのようなしたら良いか頭を悩ませました。

「クイズ」では、日本や海外で一年間に起こった様々な出来事を今年は少し趣向をかえ『年末学力テスト』と題して、ご利用者様用と職員用とテスト問題を作成しました。各班に分かれ問題を一問ずつ解きながら笑顔や悩んでいる表情が見えたりとそれぞれの方が一年を振り返っていたように感じました。また、昼食をとりながらの「紅白歌合戦」では、職員も参加し男性・女性に分かれソロ・デュエット・グループという構成で対抗戦を行いました。気持ちを込め精一杯歌を歌っていただき、点数が出ると喜びの声と拍手がありました。接戦の末平成二十九年度は「紅組」の勝利で終わりました。昨年とは内容を変えての余興でしたが、ご利用者様・職員共に大いに盛り上がりとても楽しい時間を過ごすことが出来たと思います。

食事はクリスマスも近いこともあり、丸鶏のローストチキンをメインにオードブルやお寿司・茶碗蒸し・ケーキを揃えました。丸鶏はテーブルごとに切り分けてくれ「凄い」「大きい」などの声があり好評でした。忘年会を通して皆様笑顔で過ごせた一年間に感謝し、平成三十年もご利用者様・職員共に笑い声の絶えない「すみれ園」で過ごせればと思っています。参加していただきありがとうございました。



年末学力テスト



紅白歌合戦



食事



もちつき

生活支援員 草間 ゆりこ

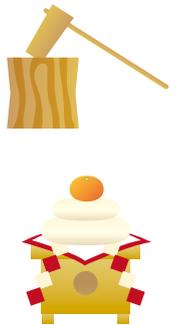
平成二十九年十二月二十七日に年末恒例行事のもちつき会を行いました。「よいしよー、よいしよー」と力の入った掛け声と共に、ご利用者様と職員が力を合わせて一緒に餅つきを行いました。今年も熱気と笑顔に包まれたもちつき会となり、年末を楽しく過ごして頂けたのではないかと思います。

つきたてのお餅は、鏡餅にして飾りました。鏡餅が丸い形で重ねられているのは、丸い形が円満、御餅を二つ重ねてある姿は一年をめでたく重ねる。などといった素敵な意味が込められている様です。

ご利用者様の皆様が今年一年、健康で円満に年を重ねられますようにと心から願っています。

すみれ園では、御餅による誤飲を防ぐため食事時の餅の提供はしていませんが、もちつき会の日には、少しでも御餅を食べた気分になれるよう、豆腐と片栗粉で餅に近い食感のある団子を作り、御汁粉にしてご利用者様に食べて頂きました。

みんな笑顔♡



鍋昼食会

生活支援員 神奈川 知芳

平成三十年二月二十日(火)に鍋昼食会を行いました。もうすぐ雛祭りということで、ご利用者様と一緒にトイレットペーパーの芯で作ったお雛様・お内裏様をテーブルに飾りました。華やかな雰囲気になり「可愛いね」「もうすぐ春だね」と会話が弾みました。

鍋は塩味の寄せ鍋とおでんの二種類を用意しました。寄せ鍋は、豚肉やつみれ、タラや海老などの海鮮類に野菜と具たくさん！おでんは、大根、卵に厚揚げに味が染みて特に美味しかったです。しめには寄せ鍋の具材の旨みがたっぷり出たスープを使って雑炊を作りました。ご利用者様からは「美味しいな」「鍋は冬にぴったりだね。」と好評でした。

みんなで美味しい鍋を囲みながら、楽しい時間を過ごして頂けたと思います。



おでんくださーい!



寄せ鍋!!

チェアアーインバス

生活支援課長 飯泉 良次

すみれ園の入浴形態のひとつであった「リフト浴」が昨年の秋、故障してしまいました。新しい浴槽が入るまでの間、ご利用者様には本来の形態ではない浴槽に入っていたいただいたり、法人内の董授園まで移動して入浴していただいたりと、ご不便をおかけしましたが、董授園のご協力もあり、乗り切ることが出来ました。さて、新しく設置した「チェアアーインバス」ですが、まずシャワーチェアが大きく安定感があり、ご利用者様も安心して座っているように感じます。浴槽内においても、今までのリフト浴にはなかった「肩掛けシャワー」や「噴流（ジャグジー）」のオプション機能がっており、「肩掛けシャワー」では「肩まで温まっ

「噴流」では、「温泉みたく気持ちいい」と、ご満足していただいているようです。

今回リフト浴が新しくなりましたが、一般浴、機械浴とも、ご利用者様に満足していただけるよう、職員一同今まで以上に支援をしております。



二〇一八年ご利用者様・職員抱負

◆ご利用者様◆



！・〇様

昨年三月に入居したのでまだ一年経っていませんがよろしくお願ひします。さて、今年の目標ですがいい言葉がうかばないので思ったのは、まずは皆さんと仲良くなり、のんびりしたいと思つています。希望外出にも私を誘つて下さいね。好きな事はカラオケと折り紙と買い物です。今年もよろしくお願ひします。



真中 昇 様

外出にいっぱい行きたい！



志村 直保 様

今年一年健康に過ごしたい。

◆職員◆

★看護師 瀬島 玲子

笑顔で優しく寄り添いながら健康状態の把握に努める。



★生活支援員 石井 裕子

トレードマーク「笑顔」を忘れず一歩前進していきたいです。



★生活支援員 仁平 光洋

私の今年一年の抱負は、仕事面や自分のプライベートルームにおいて事故のない一年を送って行きたいと思ひます。



ナイスハート

ふれあいフェスティバル 2017

生活支援員 武井 大輔

茨城県立県民文化センターにて障害者週間の主旨に合わせ、障害者の福祉の向上と県民の障害者に対する理解と認識を深めることを目的に、障害者による音楽・ダンス等の発表や障害者の制作した作品等の展示を内容とするナイスハートふれあいフェスティバル2017が開催されました。その中のナイスハート美術展・書道部門にすみれ園のご利用者様の作品を出展しました。毎回素晴らしい作品が数多く展示されていますので次回開催時には是非足を運んでみてはいかがでしょうか？



節分



昼食には「東方巻き」
が出ました。

防災訓練



編集後記

一月二月は受験シーズンでしたね。すみれ園でも、受験生のお母さん達は「試験が…」、「面接が…」と心配していますが、子供の方は案外けろっとしているそうです。子供より親の方がハラハラしているみたいですね。自分が受験生だった時も、親は色々と考えていたのか…と感じました。

私の子供は受験までまだまだですが、十数年後に受験を迎える時には、私も自分の事のように一喜一憂するのかな?と考えさせられました。



T・K

